

〈平成29年度 学術研究業績一覧〉

【経営情報学部経営情報学科】

(平成29年4月1日～平成30年3月31日発表分)

氏名	業績区分	共著・単著の別 (単独・共同の別)	タイトル	出版社(発行所・発刊者等) 主 催(学会・審議会名等)	発刊年月 発表年月	掲載誌等	その他・備考等
伊藤栄一郎	学術論文	共 著	「ソフトウェア開発発注者育成のための形式手法を取り入れたプログラミング教育」	ソフトウェア技術者協会	平成29年 6月	ソフトウェア・シンポジウム2017in宮崎 論文集159頁～165頁	共著者：小田朋宏(株式会社SRA)、荒木啓二郎(九州大学)
金子 勝一	評論・解説	共 著	「山梨県における市町村合併と2段階の商工会合併アプローチ」	日本経営システム学会	平成29年 5月	第58回全国研究発表大会講演論文集34頁～37頁	共著者：山下洋史(明治大学教授)
	評論・解説	共 著	「2値型 k principal pointsによる日本のBRTの分類」	日本経営システム学会	平成29年 5月	第58回全国研究発表大会講演論文集38頁～41頁	共著者：山下洋史(明治大学教授)、権 善喜(日本学術振興会特別研究員)、 山下 暹(上智大学講師)
	学術論文	共 著	「ブラック・インターンシップに関する研究」	経営行動研究学会	平成29年 8月	経営行動研究年報26号15頁～18頁	共著者：鄭 年皓(愛知淑徳大学講師)、山下洋史(明治大学教授)
	書 評	単 著	「情報ネットワークによる組織の意思決定」(城川俊一著)	経営行動研究学会	平成29年 8月	経営行動研究年報26号104頁～107頁	—
	評論・解説	共 著	「資源循環における生産物排出ショートカットを考慮した非同期化生産の影響」	経営行動研究学会	平成29年 9月	経営行動研究学会第27回全国大会報告要旨 69頁～72頁	共著者：山下洋史(明治大学教授)
	評論・解説	共 著	「ブラック企業化のカタストロフィー・モデル」	工業経営研究会	平成29年 9月	第32回全国大会予稿集51頁～54頁	共著者：鄭 年皓(愛知淑徳大学講師)、山下洋史(明治大学教授)
	評論・解説	共 著	「拡大推論における最大エントロピー原理の合理性とバイアス情報の排除」	日本経営システム学会	平成29年10月	第59回全国研究発表大会講演論文集50頁～53頁	共著者：山下洋史(明治大学教授)、権 善喜(日本学術振興会特別研究員)
	評論・解説	共 著	「山梨県中央市における町村合併と商工会の関係」	日本経営システム学会	平成29年10月	第59回全国研究発表大会講演論文集164頁～167頁	共著者：山下洋史(明治大学教授)
	評論・解説	共 同	「Prediction of bankruptcy on industry classification」	Japan Association for Management Systems	平成29年10月	International Conference on Business & Information 2017	Masanobu Matsumaru, Kanagawa University, Takaaki Kawanaka, The University of Tokyo, Hideki Katagiri, Kanagawa University, Masahiro Koshika, Joint Co., Ltd
	評論・解説	共 著	「Five-Segment Resource Circulation Model Using Shortcut Transitions」	International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.412-419	平成30年 3月	Proceedings of the International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.412-419	Takaaki Kawanaka, The University of Tokyo, Hiroshi Yamashita, Meiji University
	評論・解説	共 著	「Empirical analysis of bankrupt companies using linear and nonlinear techniques in Japanese Stock Markets」	International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.445-454	平成30年 3月	Proceedings of the International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.445-454	Masanobu Matsumaru, Kanagawa University, Takaaki Kawanaka, The University of Tokyo
評論・解説	共 著	「An Analytical Model on Time Series Data in Inland Prefecture of Japan」	International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.625-630	平成30年 3月	Proceedings of the International Conference on Industrial Engineering and Operations Management Bandung, Indonesia, March 6-8, 2018, pp.625-630	akaaki Kawanaka, The University of Tokyo, Nyunho Jung, Aichi Shukutoku University, Hiroshi Yamashita, Meiji University, Masanobu Matsumaru, Kanagawa University	
河野 誠哉	学術論文	共 著	「国立大学教員養成学部における教員就職支援の実態に関する実証的研究」	山梨学院生涯学習センター	平成30年 3月	大学改革と生涯学習第22号71頁～102頁	共著者：山口美和(上越教育大学大学院准教授)、越智康詞(信州大学教授)
	口頭発表	共 著	「国立大学教員養成学部における教員就職支援に関する実証的研究」	日本教育学会	平成29年 8月	第76回大会	共著者：山口美和(上越教育大学大学院准教授)、越智康詞(信州大学教授)
清水 智	口頭発表	共 同	「ブロックチェーンにおける交換取引の二重性の考察」	日本情報経営学会	平成29年 6月	日本情報経営学会第74回全国大会(於:東京理科大学) 予稿集143頁～146頁	共同発表者：堀内 恵(中央大学 教授)、安積淳(拓殖大学 准教授)
	口頭発表	共 同	「Rethinking of exchange on blockchain」	Chuo University, Joint Research Project / Japan Society for Information Management, Research	平成30年 1月	Proceedings of International Symposium on Paradigm Shift of the Manufacturing Business in IoT/Industry 4.0 Environment in East Asia, pp.140-142.	共同発表者：Professor Satoshi Horiuchi (Chuo University), Associate Professor Jun Azumi (Takushoku University)
内藤 統也	学術論文	共 著	「Prospects for Cherenkov Telescope Array Observations of the Young Supernova Remnant RX J1713.7-3946」	IOP Publishing	平成29年 5月	The Astrophysical Journal Volume 840, Number 2, No. 74	共著者：T. Namamori(Yamagata U), 他381名
	調査・報告	共 著	「Science with the Cherenkov Telescope Array」	The Cherenkov Telescope Array Consortium	平成29年 9月	The Cherenkov Telescope Array Consortium	共著者：The Cherenkov Telescope Array Consortium(計581名)
倉澤 一孝	学術論文	単 著	「Do the Summer Plympic games Accelerate Economic Growth? A Dynamic Panel Analysis」	Empiricl Economics Letters	平成29年 8月	Empiricl Economics Letters 16(8)	査読付き論文
	学術論文	単 著	「Uncertainty and Consumption: Evidence from the VAR-DCC-GARCH Model」	Empiricl Economics Letters	平成29年 9月	Empiricl Economics Letters 16(9)	査読付き論文
	学術論文	単 著	「Forecasting US recession with the economic policy uncertainty indexes of policy categories」	Economics and Business Letters	平成29年12月	Economics and Business Letters Vol 6, Issue 4	査読付き論文
	学術論文	単 著	「Data Frequency and Recession Forecasting: An Evaluation of the Probit Forecasting Model with Monthly Data」	山梨学院大学経営情報学研究会	平成30年 2月	経営情報学論集第24号	—
	学術論文	単 著	「Economic Policy Uncertainty and the Volatility in the Foreign Exchange Markets: An Analysis with the Autoregressive Distributed Lag and Error Correction Models」	山梨学院大学経営情報学研究会	平成30年 2月	経営情報学論集第24号	—
児島 功和	著 書	共 著	「反「大学改革」論：若手からの問題提起」	ナカニシヤ出版	平成29年 6月	—	第7章「居住の移行と大学生活」を担当執筆 共著者：井上義和(帝京大学准教授)、坂本尚志(京都薬科大学准教授)、 佐藤真一郎(量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所)、 杉本舞(関西大学准教授)、高野秀晴(仁愛大学准教授)、 二宮祐(群馬大学准教授)、藤田尚志(九州産業大学准教授)、 藤本夕衣(清泉女子大学講師)、古川雄嗣(北海道教育大学准教授)、 堀川宏(京都大学非常勤講師)、宮野公樹(京都大学准教授)、 渡邊浩一(大阪経済法科大学准教授)
	著 書	共 著	「危機のなかの若者たち：教育とキャリアに関する5年間の追跡調査」	東京大学出版	平成29年11月	—	第12章「大学大衆化時代の学びと生活」を担当執筆 共著者：中村高康(東京大学教授)、乾彰夫(首都大学東京名誉教授)、 本田由紀(東京大学教授)、佐野正彦(大阪電気通信大学教授)、 樋口明彦(法政大学教授)、木戸口正宏(北海道教育大学講師)、 片山悠樹(愛知教育大学准教授)、横井敏郎(北海道大学教授)、 上間陽子(琉球大学教授)、安宅仁人(酪農学園大学講師)、 芳澤拓也(沖縄県立芸術大学准教授)、藤田武志(日本女子大学教授)、 竹石聖子(常葉大学短期大学部准教授)、有海拓巳(浜銀総合研究所)、 平塚真樹(法政大学教授)、南出吉祥(岐阜大学准教授)
	学術論文	共 著	「初年次ゼミの学習を促進するクラス環境・クラス環境と学生の特性との相互作用に注目して」	山梨学院大学法学研究会	平成30年 1月	法学論集第81号	共著者：石川勝彦(山梨学院大学講師)
	学術論文	共 著	「識別力を重視したライティングルーブリックの開発」	山梨学院大学経営情報学研究会	平成30年 3月	経営情報学論集第24号	共著者：石川勝彦(山梨学院大学講師)
	口頭発表	共 同	「第三の領域に属する教職員養成の政策実施過程」	日本高等教育学会	平成29年 5月	第20回大会	共同報告者：二宮 祐(群馬大学准教授)、小島恵子(玉川大学准教授)、 浜島幸司(同志社大学准教授)
	口頭発表	共 同	「レポート論題と評価の種類」	大学教育学会	平成29年 6月	第39回大会	共同報告者：成瀬尚志(長崎大学准教授)、崎山直樹(千葉大学講師)
	口頭発表	共 同	「初年次ゼミの学習成果を左右する要因」	初年次教育学会	平成29年 9月	第10回大会	共同報告者：石川勝彦(山梨学院大学講師)、青山貴子(山梨学院大学准教授)
評論・解説	単 著	「大変だけど成長につながる専門学校生の学び」	ベネッセ教育総合研究所	平成29年12月	専門学校生の学習と生活に関する実態調査	—	
口頭発表	共 同	「レポート論題研究からみるライティング教育の課題」	主催：京都大学高等教育研究開発推進センター 協賛：学校法人 河合塾教育イノベーション本部 関西地区FD連絡協議会	平成30年 3月	第24回大学教育研究フォーラム	共同報告者：成瀬尚志(長崎大学准教授)、崎山直樹(千葉大学講師)	

〈平成29年度 学術研究業績一覧〉

【経営情報学部経営情報学科（続き）】

(平成29年4月1日～平成30年3月31日発表分)

氏名	業績区分	共著・単著の別 (単独・共同の別)	タイトル	出版社(発行所・発刊者等) 主催(学会・審議会名等)	発刊年月 発表年月	掲載誌等	その他・備考等
長倉 富貴	学術論文	単著	「全米体育協会連合(NCAA)の学業とスポーツの両立を可能させる仕組み」	山梨学院大学経営情報学研究会	平成30年 2月	経営情報学論集第24号	—
	研究調査	共同	「Jリーグスタジアム観戦者調査2017」	日本サッカーリーグ	平成29年 5月	Jリーグサマリーレポート	共同研究者: 仲澤真(筑波大学大学院) その他備考: 山梨会場での実査協力
	研究調査	共同	「スポーツボランティア調査」	笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所	平成30年 3月	—	共同研究者: 渋谷茂樹(笹川スポーツ財団)、工藤保子(大東文化大学)
	口頭発表	共同	「大学アドミニストレーターの新しい役割と可能性—大学スポーツ振興に向けた行政の取り組み—」	大学教育学会	平成29年 6月	—	—
	講演	単独	「障害者の国際大会のボランティア運営の視点」	日本スポーツボランティアネットワーク	平成30年 1月	スポーツボランティアサミット2017	その他: パネリストも兼務
	講演	単独	「未来につなぐレガシーを」	日本オリンピック協会	平成30年 2月	2020東京オリンピックパラリンピック キャンプ地等富士北麓誘致連絡会議	—
	講演	単独	「全国大学体育連合の大学スポーツ推進事業」	全国大学体育連合	平成29年11月	第3回カレッジスポーツシンポジウム	—
	講演	単独	「地域スポーツ振興の鍵～支えるスポーツ機会の提供～」	山梨県教育庁スポーツ健康課	平成29年 6月	山梨県身近なスポーツ推進事業	—
	評論・解説	単独	「スポーツボランティアについて」	エフエム甲府	平成29年12月	生涯学習の時間	その他: ラジオ出演による評論・解説
	評論・解説	単独	「東京五輪について」	エフエム甲府	平成29年11月	こちら甲府スポーツビューロ	その他: ラジオ出演による評論・解説
	評論・解説	単独	「スポーツボランティアの存在意義」	山梨放送	平成29年 9月	YGU山梨学院大学ラジオセミナー	その他: ラジオ出演による評論・解説
	評論・解説	単独	「スポーツマネジメント～ボランティアについて～」	エフエム甲府	平成29年 8月	こちら甲府スポーツビューロ	その他: ラジオ出演による評論・解説
	評論・解説	単独	「最近の山梨のスポーツについて」	エフエム甲府	平成29年 5月	こちら甲府スポーツビューロ	その他: ラジオ出演による評論・解説
原 敏	学術論文	共著	「Prospects for Cherenkov Telescope Array Observations of the Young Supernova Remnant RX J1713.7-3946」	IOP Publishing	平成29年 5月	The Astrophysical Journal Volume 840, Number 2, No. 74	共著者: T. Namamori(Yamagata U), 他381名
	学術論文	共著	「ポリマーゲル線量計のための光学CTを用いた線量評価—0次元から2次元読取—」	日本医学物理学会	平成29年 5月	医学物理第37巻2号111頁～116頁	共著者: 川村拓(茨城県立医療大学助教)、高梨宇宙(理化学研究所研究員)、 嶋田芳和(茨城県立医療大学助手)、佐藤裕一(茨城県立医療大学研究員)、 阿部慎司(茨城県立医療大学教授)
	評論・解説	共著	「LMSの学内普及戦略のための基礎調査」	私立大学情報教育協会	平成29年 5月	平成29年度教育改革ICT戦略大会	共著者: 石川勝彦(山梨学院大学講師)
	評論・解説	共著	「Science with the Cherenkov Telescope Array」	The Cherenkov Telescope Array Consortium	平成29年 9月	The Cherenkov Telescope Array Consortium	共著者: The Cherenkov Telescope Array Consortium(計581名)
大崎 恵介	学術論文	単著	「競技環境下におけるスポーツ鬼ごっこの運動強度: トップリーグを事例に」	山梨学院大学スポーツ科学部	平成29年 3月	山梨学院大学スポーツ科学研究第1巻	査読付き論文 新規前年度業績
	口頭発表	単独	「鬼ごっこを題材としたトレーニングの運動強度について」	日本体力医学大会	平成29年 9月	第72回日本体力医学大会	—
	口頭発表	共同	「鬼ごっこを題材としたフィジカルトレーニングの有用性について～大学サッカー選手を事例に～」	フットボール学会	平成29年12月	第15回フットボール大会	共同発表者: 塚田雄二(山梨学院大学教授)
	口頭発表	共同	「鬼ごっこにおける”しっぽ”の役割」	発育発達学会	平成30年 3月	第16回発育発達学会	共同発表者: 石川勝彦(山梨学院大学講師)、塚田雄二(山梨学院大学教授)
	口頭発表	共同	「小学生におけるスポーツ鬼ごっこプレー時の運動学的特性」	日本コーチング学会	平成30年 3月	第29回日本コーチング学会	共同発表者: 石川勝彦(山梨学院大学講師)、塚田雄二(山梨学院大学教授)